

## ク린テートFXUVの効果確認試験

JAようてい

長田 昭浩



試験区透明度



試験区透明度



虫状況



3か月後試験区



ハウス内全体図

## 試験目的

ク린テートFXUVの効果確認試験

試験作物  
及び品種

トマト(ソルトーマ:塩トマト)

試験資材  
及び数量(規格)

ク린テートFXUV(0.1mm×1200cm×64m) 1枚

## 慣行資材

コーティング5+1

## 栽培方法

播種日	収穫日
5月20日	8月10日
【栽植密度】 株間：20cm ポット栽培	

## 資材使用期間

4月30日～10月30日

## 試験区面積

460㎡

## 試験結果

## (1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品と比べ特に遜色はなかった。たたみ方の違いによる作業性の優劣はなかった。

## (2)作物の生育状況または、収穫への影響

生育について、特に慣行品と比べて影響はなかった。収穫についても特に差はなかった。

## (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：・透明感が慣行品と比べてまったく違う。かなり透明になるので日焼け等心配されたが特に気にならなかった。  
・紫外線カットフィルムを初めて使用したが、栽培は変えなくても問題なかった。

## (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

来年度以降展張して引き続き透明感や耐久性を確認したい。

## (5)促成・抑制効果について

慣行品と違いは感じない。

## (6)保温効果について

慣行品と比べて差はなかった。

## (7)雑草・病害虫の発生について

わずかではあるが試験品の方が若干虫の発生がおさえられていると感じた。

## モニター感想

優位点の一つとして透明度が全く違うことが挙げられる。以前にもク린テートDXを使用したことがあり、価格の関係上疎遠になったが、今回のFXUVは新品とはいえ透明度が高かった。

また紫外線カットフィルムを初めて使用したが、気にするところはなく通常通り使用ができた。

価格差が出ることは理解しているため、効果と相談しながら今後の購入を検討したい。

## JA担当者の感想(蘭越資材拠点センター 山本氏)

特に思うのは透明感が慣行品と比べ全く違う事である。また、慣行品と同様に使用しても問題はなかった。

今年は天候に恵まれたのもあるが、収量は確保できたとのことである。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

来年度以降も効果を確認したい。

1 高温対策

2 害虫忌避効果

3 ク린テート

4 機能性マルチ

5 育苗資材

6 酪農資材

7 省力化資材

8 その他